

「知らなかった」ではなく「よく知る」ことが大切です。

## 運転開始から42年目の 東海第二原発



### どうなっている？



2011年の東日本大震災で被災し緊急停止したまま10年うごいていない…



今では使えない非難燃性ケーブル（燃えやすい電線）が工事後も原発内に残っていたり…

2018年11月

「原則40年で廃炉」だけど国の原子力規制委員会は運転延長を許可

2019年2月

運営会社「日本原電」は再稼働の意向表明

2020年5月～

再稼働にむけて工事中  
使用前検査がスタート

2022年12月

工事終了  
核燃料をいれた試運転も予定？！

### 再稼働の事前了解権を持つ自治体

- 茨城県
- 東海村(原発立地)
- 水戸市
- ひたちなか市
- 那珂市
- 常陸太田市
- 日立市

(2018年3月新安全協定より)



避難計画はすべての茨城県民に関わります。事前了解権を持たない自治体からも問い続けましょう。

選挙が大事です！

国は、原発の再稼働の前提として、30km圏内の自治体に「避難計画」の作成を求めています…

- 94万人(原発から30km圏)の住民の避難!?
- 避難所の新型コロナウイルス感染症対策は？
- 避難後の生活の立て直しできるの？
- 複合災害も心配…高レベル放射性廃液を貯蔵する再処理施設が原発のすぐ隣に。
- 30km圏外の住民には、そもそも避難計画がない？

「無理」がありすぎな避難計画から考えて

30年以内の震度6弱以上の地震発生確率

茨城県沖 70~90%

引用元：全国地震動予測地図2018年版(地震調査研究推進本部)

核燃料をいれた試運転の前に…

# 「運転させない」判断を 県知事や市町村長、議会に求めています。

脱原発ネットワーク茨城 <https://nonukes-ibaraki.jimdo.com>

メール / nonukes.ibaraki@gmail.com

電話 / 共同代表：江口 (090-9299-3783) 小川 (090-5548-3078) 永井 (070-5079-6308)



会員募集中

定例会を開催しています。

2020年9月発行